

# いさおだより

3月号  
平成25年2月28日  
和歌山市立有功小学校

## 進学、進級に夢と希望を持って



弥生3月に入りますが、寒波到来とかで寒さ厳しい日が続いたりもしました。やわらかな春の日差しが校庭に広がり始まるのも、もう少しのことでしょうか。

さて、平成24年度も最後の月になります。子どもたちは、この1年間を通して、身長も体重も一回りも二回りも大きくなり、頬もしくまた時には優しさあふれる態度で、心も豊かに成長しました。夢と希望を胸に4月から新しい出発をしてほしいと思います。6年生は、いよいよ後20日で卒業です。義務教育の前半部分を終了し、中学校へ進学していきます。心優しく、礼儀正しく学校生活の中でリーダーとなり、「学校の顔」として期待に応える活躍してくれる場面がたくさんあった6年生は、後輩たちの良き手本がありました。4月からの新しい出逢いを大切に、夢と希望を持って、大きく羽ばたいてほしいと願っています。また、今年入学した1年生も学校生活に慣れ、あどけなさの中にも自信あふれる言動が数多くみられ、ずいぶんたくましくなりました。2年生から5年生の皆さんも学年にふさわしい成長ぶりであると感じています。

卒業や進級を前に、「できたこと」「できるようになったこと」を振り返り、努力や成長を確認したいものです。

学校でも学校評価を実施し、学校関係者評価委員の皆様から評価いただきました。その一部を掲載いたしますと

- ・食育の取り組みは評価できる。さらには生活改善や体力向上にも発展させてほしい。そのためにも保護者への啓発を充実させることは必要。
- ・多様な広報媒体で情報を発信し、開かれた学校作りに努力している。
- ・将来の社会参加に向け、コミュニケーションを大切にし、思いやりのある豊かな心の育成に取り組み社会で通用する人間形成に努めてほしい。
- ・挨拶ができる児童が増えてきている。
- ・懇談会、講演会等の保護者の参加増に向けて努力したい。

詳しくは3月下旬頃に学校ホームページに載せますのでご覧ください。

最後になりましたが、今年度の教育活動にあたり、保護者の皆様、地域の皆様に、心強いご支援・ご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

今後とも学校・家庭・地域が一体となって、地域で育ち地域に学ぶ子どもたちの育成にご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

(学校長 山本 和也)

